

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392400087
事業所名	グループホーム 太田

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 太田公園を散歩したり、近くの「喫茶ランプ」へ行った折に地域の人と挨拶を交わしている。また、小学校の運動会を見学に行ったり、体験学習で小学生が来訪し、歌や手品、折り紙などを披露して利用者と楽しい時間を過ごしている。最近では近隣の人が問い合わせやトイレを借りに来ることが時折ある。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回行われ、民生委員、地域包括支援センター職員、介護保険課職員、家族などの参加を得ている。パワーポイントで、日頃や行事の活動状況を見てもらい、利用状況、事故報告を毎回行っている。その他の議題として、インフルエンザや感染予防について看護師が説明することもある。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議に市役所介護課の職員が毎回出席し、法改正についてやその時々話題性のある話を聞かせてもらっている。市主催の在宅ケア推進地域連絡会などに参加し、情報交換を行っている。市役所へは事故報告書を毎月持参している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族会はないが、忘年会には多数の家族が参加し、一年の振り返りをパワーポイントで見たり、ゲームをして楽しんでいる。毎月請求書と一緒に体重測定表を送付して、状態を確認してもらっている。ホーム便り「おおた」を2ヶ月毎に発行し、笑顔の写真を届けている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	○	○	○	○	○	◎				